

財団使用欄 No. _____

年 月 日受理

東邦電気産業基金（環境整備事業）事業報告書

（西暦）2025 年 1 月 29 日

公益財団法人公益推進協会

代表理事 福島達也 殿

住 所 京都府久世郡久御山町佐山新開地 194-1

団体名 NPO 法人京都フォーライフ

代表者 井上 学



2024 年 12 月 23 日付東邦電気産業基金（環境整備事業）の交付決定を受けました事業について、下記のとおり報告します。

助成事業名 新規収益事業に係る 工場改修工事

事業実施期間 2025 年 1 月 20 日 ～ 2025 年 1 月 26 日

助成決定額 (A) ￥ 300,000

助成金執行額 (B) ￥ 300,000

差引額（返金額）(A-B) ￥ 0

【事業報告書の担当及び連絡先】

（担当者氏名）中谷 利恵子

（TEL） 0774-66-3301

（E-mail） r.nakatani@f-life.or.jp

1-1 事業実績・内容

利用者賃金の原資となる 生産事業収益向上に向け、下請けによる作業からの脱却を図り、安定的・継続的な自主事業の確立に向け 新たな一步を踏み出すことができました。

「高齢者配食サービス事業」の開始にあたり、工場内全部を LED に変えることで暗かった工場が明るくなり、隅々までよく見えて衛生面でもかなり環境が改善されました。

1-2 スケジュール

※必要に応じて行を追加・削除し、分かりやすい記載となるよう心がけてください。記載が次ページにまたがっても構いません。

年日時	場所	参加者 一般(スタッフ)	活動内容
2024 年 9 月末～	フォーライフ	支援員 5 名	フランチャイズ加盟 及び 高齢者配食サービス事業に係る研修受講
2024 年 10 月～			開業準備, 利用者拡大への取り組み
2024 年 11/1～	For the kife Café 宇治市文化センター	9 名	仮営業開始, 利用者拡大継続
2025 年 1/20～26	フォーライフ		工場設備 及び LED 照明への改修工事
2025 年 2 月～			設備設置
2025 年 4 月～			本格開業

(以下自由記載)

障がい者就労継続支援A型であり、活動自体に変化はございません。

1-3 公益推進協会からの助成事業であることをどのように公表したか記載してください

※チラシ等は別途添付してください。ホームページ等は URL を記載してください。

「NPO 法人京都フォーライフ」ホームページ <http://www.f-life.or.jp> に 掲載

2 事業成果・今後の展望

調理環境が改善され 円滑に「高齢者配食サービス」を実施できる見込み。

併せて 販路開拓・顧客拡大の取り組みについても 積極的に取り組んでいます。

今後、地域の高齢者相談事業所・相談事業所との連携を強化し、今後はより一層顧客を増やしていただけるような取り組みを行い、地域の高齢者に喜んでいただけるような法人を目指します。

3 課題

(1) 今回の実施事業における課題

想定通りの収益獲得に向けた 販路開拓・顧客拡大が最大の課題です。

また、食品を扱う事が初めてなので、まだまだ 個々の障害特性に合わせた環境整備が整っていません。

今後は 個々の障がい特性に配慮した環境整備を整えつつ、何が課題になっているのかを丁寧に検証していきたいです。

(2) 団体や事業全般の課題（回答任意）

収益性の高い安定的・継続的な自主事業を確立し“下請けからの脱却”が 現状の課題です。

「10 年ビジョン（2034 年達成目標）」に明記した「自主事業率 80%」「生産事業収益 2 億円/年」の達成に向け 事業活動の活性化を加速しているところです。

現状、自主事業に移行した事業所は、法人内 3 事業所の中で「フォーライフ」1 事業所に留まっているので、今後は利用者さんの給与保障のためにより 一層の収益確保に向け 自主事業 の拡大を図ってゆきたいです。

4 記録写真等（活動の様子を記録した画像・写真等を貼付）

※プライバシーに配慮が必要な場合は加工したうえで添付してください。複数ページにまたがっても構いませんが、前項目とは別ページとなるようにしてください。

